

# 環境に係る情報協議会

## 国営かんがい事業 神竜二期地区

### 1. 環境に対する考え方

#### 《農村環境の現状と課題》（「旭川市・深川市・秩父別町田園環境整備マスタープラン」より）

##### 【現状】

旭川市 市内を流れる河川は、緑豊かな丘陵地や公園、緑地などとともに、緑の骨格を形成している。河川とその周辺の自然は、生態系を考える上で貴重なビオトープでもある。

深川市 市内の各河川において、近年、魚道の設置や親水工法による整備を行うなど、安全で水と緑あふれる地域づくりを目指している。

秩父別町 緑豊かな農地や森林、雨竜川をはじめとする豊かな水脈を有した自然に恵まれる。

##### 【課題】

旭川市 多様な生物が生息・生育する水辺を保全するとともに、豊かな自然と調和した水辺の創造を推進する必要がある。

深川市 化学肥料や農薬による生態系への影響などが問題となる中、生産のあり方によっては、石狩川においても河川水の汚染につながる懸念される。

秩父別町 将来に渡り快適な環境や景観を造り上げていくためにも、既存の緑地の保全に努めるとともに、町内の緑化を積極的に進めることが大きな課題である。

#### 《環境保全の基本的考え方》（「旭川市・深川市・秩父別町田園環境整備マスタープラン」より）

旭川市 田園環境の保全に努めるとともに、開発行為や施設整備にあたっては、周辺の田園環境との調和を図るよう努める。

深川市 親水機能・景観性の整備促進や自然生態系及び自然浄化力の維持に配慮した河川、農業用排水路の改修を目指す。

秩父別町 景観・緑化に留意し、かつ自然生態系に配慮した用排水路等の計画的な整備を図り、豊かな田園地域として更なる向上を目指す。

### 2. 環境配慮方針

#### 《基本方針》

本地区は、北海道旭川市、深川市及び秩父別町に位置する一級河川石狩川右岸に拓けた水田地帯であり、山地を背景に広がる農地により農村景観が形成されている。

地区内の農業水利施設及びその周辺では、希少な魚類や植物等の多くの生物の生息、生育が確認されている。

本事業においては、旭川市、深川市及び秩父別町の田園環境整備マスタープラン等との整合を図り、生態系や景観との調和に配慮する。

#### 《取組内容》

##### (1) 生態系への配慮

- ・排水路落差工は水面落差を低減できる形式とし、回遊魚の移動が可能となるよう配慮する。
- ・排水路構造を土水路河床にすることにより、底生魚類などの生息環境を保全する。また、法留め工に自然繊維シートを用いることで飛沫種子の捕捉と定着を促し、在来植生の回復を図る。
- ・魚類の生息環境に配慮するため、工事の実施に当たっては、沈殿・ろ過等の濁水処理施設を設置し、濁水流出を防止する。

##### (2) 景観への配慮

- ・頭首工の鋼構造物には、河畔林や背景の山並みなどの周辺景観との調和に配慮した低彩度の色彩を採用する。